



令和6年度

No.5 7月1日号

芳賀南小学校だより



<https://schit.net/eshagaminami/>
TEL: 678-7373 FAX: 678-1234



**結果もすばらしい、それ以上に
努力を重ねたことがすばらしい!**

前号でお知らせした、芳賀郡市陸上記録会と芳賀南バレーボールクラブの参加した大会の表彰を6月20日(木)に行いました。大きなトロフィーやたくさんの賞状を見て目をきらきらさせていた子供たちに、結果も素晴らしいが、結果よりもこれまで練習を積み重ねてきたことの素晴らしさについて話をしました。

子供たちは好きなことは頑張れます。努力をすることを惜しみません。最近、休み時間の度にカナヘビをみつけて捕まえている子供たちを見ると、「将来、『さかなクン』ならぬ『かなへびクン(生き物のプロフェッショナル)』が芳賀南小の卒業生から生まれるかもしれない」と、楽しみでならないこの頃です。



授業参観・教育講演会・学年部会 6月21日(金)

お忙しい中、子供たちの授業参観に御参加いただき、ありがとうございました。保護者のみなさんに見ていただけるということで、朝からわくわくが止まらない子供や、やや緊張気味な子供などそれぞれでしたが、やはり保護者の方に見ていただけるとするのは子供たちにとってプラスでしかありません。授業参観が、御家庭で保護者のみなさんと子供たちをつなぐ話題になればと思います。お子さんの授業中の頑張りを誉めていただきたいと思います。



<教育講演会>

※講演内容の資料は、先日配付させていただきました。ご覧ください。

「体験を通して子育てを考える」 体験教育ファシリテーター佐藤順子先生

様々な体験(ゲーム)をしながら、子育てに関するたくさんのヒントをいただきました。参加してくださった方の感想を紹介させていただきます。

- ・いろいろと気づきがありました。特に、ものを見る方向で見え方が違うこと、何度もチャンスがあることでチャレンジしやすくなるということが心に残りました。
- ・講演会では、いろいろ気づきを与えていただきました。これからの子供とのかかわりに役立てていきたいです。先生方も交えて楽しくゲームができ、よい時間でした。
- ・講演会の内容はとてもよかったです。(紹介していただいた)本も読んでみたいと思いました。

授業研究会 6月12日(水)

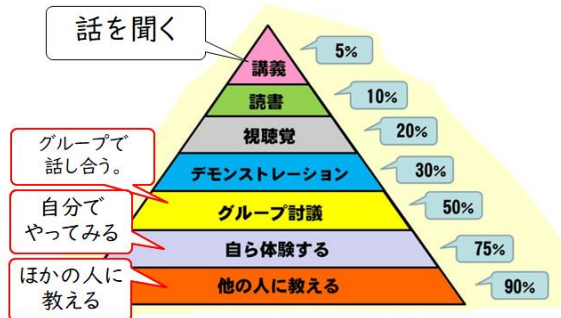


今年度も、東京家政大学教授石田淳一先生をお招きして、授業研究会を行いました。今回は2年生と6年生の授業を参観し、その後、子供たちが自主的に学習に取り組み、友達と意見を交換してお互いに高め合う、「学び合い」の授業づくりについて話し合ったり御指導をいただいたりしました。芳賀町全ての小学校で同様の取組が行われ、中学校へ行っても同じような学び方ができることをねらっています。

以下は、「学び合い」の授業で基本となる、子供たちに身に付けて欲しい力です。

かしこくなるための学び方

話を聞いたり、文字を読んだりだけではすぐにわすれてしまいます。自分でやってみることが大切です。



①話を聞くだけでは、内容の定着は5%と言われています。学習したことを定着させるためには、グループで話し合う(50%)、自分でやってみる(75%)、他の人に教える(90%)など、自分で行動することが大切だと言われています。

子供たちは、授業中、

「もう一度言ってみて。」
「今言ったことって、〇〇だね?」

などの声かけをお互いにしています。



②自分をほっとかない

「分からない自分を放っておかないこと」を大切にしています。子供たちが、「分からないから教えて」とすぐに言えるよう指導しています。また、それを言いやすいグループや学級づくりをしていくようにしています。



子供たちが、今後社会で生きていく上でも大切な力だと思います。御家庭でも取り組めるものがあったら、取り組んでみてください。

表彰

- ◆ 芳賀郡スポーツ少年団バレーボール交流大会 優勝 芳賀南バレーボールクラブ
- ◆ 第44回全日本小学生バレーボール選手権大会栃木県大会芳賀塩谷地区予選会 優勝 芳賀南バレーボールクラブ
- ◆ 第2回芳賀塩谷支部小学生バレーボール交流大会 準優勝 芳賀南バレーボールクラブ
- ◆ 岩瀬近郊小学生バレーボール大会三位リーグ 準優勝 芳賀南バレーボールクラブ

おめでとう
ございます



校長室から

授業参観のしおりに、「学校だよりミニ」を付けさせていただきました。ご覧ください。「自分で決める」ことのできる子、失敗を糧に成長していく子に育ててほしいものです。